

(様式6-1)事後評価シート

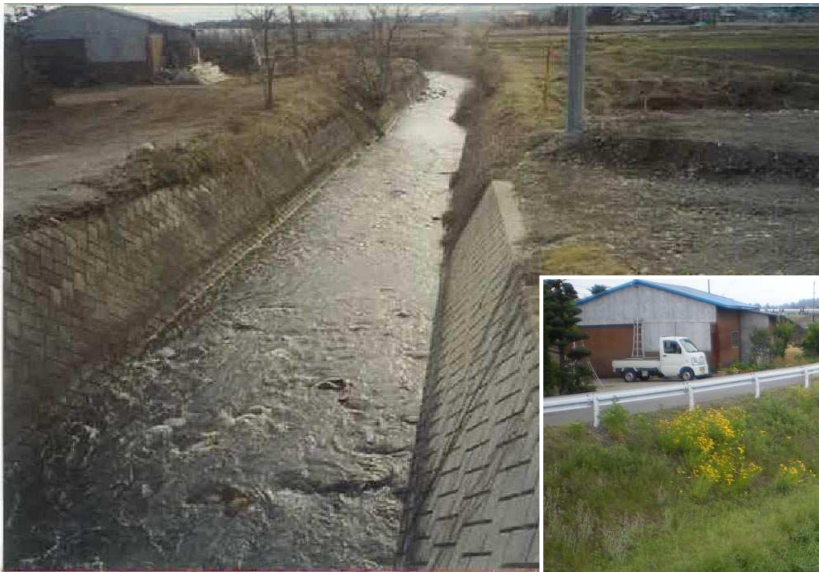
建設部

河川課

事業名	広域河川改修			路河川名等	(一)万水川(よろずいがわ)				
番号	5	市町村名	安曇野市	箇所名(ふりがな)	南穂高(みなみほたか)				
事業計画時の課題・背景及び事業経緯	昭和36年6月及び昭和40年5月の浸水被害の発生により、安曇野市南穂高地区の優良農地や市街地に多大な被害を与えたことから、出水による被害を防止するため事業に着手した。平成15年には、当河川の上流に位置する黒沢川が治水・利水ダム等検討委員会の諮問河川となり同時に審議されたが、当河川は早期事業完了に向けて事業を実施することとされた。								
事業目的	当河川は、30年に一度の降雨に対する治水安全度を確保するため、200m ³ /sの流下能力を持つ河川断面へ掘削改修した。 また、農林水産省所管の国営安曇野広域排水事業(H17事業完了)との整合を図りながら事業を進めた。								
事業概要	当初工期	S43～	費用対効果	3.7	事業費(千円)		財源内訳(千円)		
	最終工期	S43～H20	完了後経過年数	5	上段:当初/下段:最終	国庫	その他	県債	一般財源
	当初計画内容(主な工種)	掘削護岸工 L=7,387m			5,800,000	2,900,000	-	-	2,900,000
	最終事業実績(主な工種)	掘削護岸工 L=7,400m			7,508,600	3,916,500	-	-	3,916,500
事業期間の延長、短縮理由と分析	当初は工期末が設定されていなかったが、農林水産省所管の国営安曇野広域排水事業(H17事業完了)との整合を図りながら事業を進め平成20年度に事業を完了させた。								
事業費(予算)の増加、縮減理由と分析	経済状況等の経年変化に伴う事業費の増。								
①事業効果の発現状況	事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない)							評価	
	直接的効果(定量的・定性的)	治水安全度(1/30年)を確保するため、流下能力を増加させた(改修前(最低)40m ³ /s→改修後200m ³ /s)。近年は大きな出水は発生していないが、平成18年の出水では十分に流下させることができた。					A		
間接的効果(定量的・定性的)	流域住民の安全安心が高まった。(事業導入時の保全対象家屋戸数320戸から現在では2,100戸となっている)								
②事業実施に伴う自然環境・生活環境等の変化	事業実施に伴う自然環境・生活環境等の変化(A:環境がよくなった B:大きな影響なし C:影響が大きい)							評価	
	生物の多様性を維持するため多自然型護岸工法を採用し自然環境に配慮している。また、浸水被害の防止により流域住民の生活環境の安全・安心が図られた。							A	
③施設の維持管理状況	施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切 C:やや不十分 D:不適切)							評価	
	県で必要な維持管理を行っている。また最下流においては市民団体である「三角島ふるさとの森プロジェクト」が自然環境の保全や、緑と水に親しむ集いなど、多様な活動を実施している。							A	
④地域住民等の評価	地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)							評価	
	事業の必要性、重要性の理解が深く、満足度については評価が高い。万水川の上流で計画されている黒沢川調節池の早期着工の要望が高い。下流域における内水対策についての要望が高い。							A	
⑤事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況	事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している C:特になし)							評価	
	下流では、川を利用した体験観光として夏季にラフティングが行われている。また、安曇野ハーフマラソンのプレイベントのコースとして堤防管理道路が使用されている。							B	
改善措置の必要性	特に改善の必要はないと思われる。								
今後の取り組み及び同種事業への活用と課題	今後は、計画的に河川施設の点検を行い、適正な維持管理に努める。また、上流域を含む流域全体として治水安全度を確保するよう上流域(黒沢川)の整備を推進する必要がある。								
部意見	事業の実施により流域住民の安全・安心が図られ、また、国営安曇野広域排水事業とも整合が図られており事業効果は高い。			行政改革課意見		治水安全度が確保されるとともに、河川環境にも配慮し、地域資源の付加価値向上に寄与している。			

事業名	広域河川改修		路河川名等	(一) 万水川(よろずいがわ)	
番号	5	市町村名	安曇野市	箇所名(ふりがな)	南穂高(みなみほたか)

【事業計画時の写真】



【事業完了後の写真】



【事業計画時の写真】



【事業完了後の写真】

